

情報源!

ホームページを下記の「キーワード」で検索してみてください

- * 厚生労働省 …「厚生労働省」「結核・感染症に関する情報」「新型インフル」
- * 国立感染症研究所 …「国立感染研」「新型」
- * 厚生労働省検疫所 …「海外」「感染症」
- * 海外勤務健康管理センター …「海外勤務」「健康」
- * 鳥取県健康政策課 …「鳥取県」「健康」「新型」

相談窓口

* 福祉保健局（保健所）

- ・東部総合事務所福祉保健局（鳥取保健所） 電話 0857-22-5694
- ・中部総合事務所福祉保健局（倉吉保健所） 電話 0858-23-3145
- ・西部総合事務所福祉保健局（米子保健所） 電話 0859-31-9317
- ・日野総合事務所福祉保健局（日野保健所） 電話 0859-72-2037

* 県 庁

- ・健康政策課 疾病・感染症対策担当 電話 0857-26-7153

新型インフルエンザ発生以降は、
相談窓口を拡大設置予定です。



備蓄品リスト～備えあれば・・・2週間分程度準備をしておきましょう～

食料品（長期保存できるもの）

- 米・パックご飯・切り餅
- 麺類（そうめん・そば・うどん等）
- インスタントラーメン
- レトルト食品（カレー・おかゆ等）
- 缶詰（さば・いわし・フルーツ等）
- お菓子・チョコレート類
- ミネラルウォーター
- ペットボトル飲料・粉末飲料



医薬品・日用品

マスク

新型インフルエンザ発生時に使用するマスクは不織布（ふしよくふ）製マスクが適切です。

家庭用マスクには、不織布製マスクとガーゼマスクの2種類があります。
不織布とは、織っていない布という意味で、市販マスクのほとんどが不織布製マスクです。

- うがい薬
- 消毒（アルコール・塩素系漂白剤）、手洗い石鹸
- 体温計
- 常備薬、鎮痛・解熱剤
- 絆創膏・ガーゼ・コットン
- 水枕・氷枕
- ゴム手袋



通常の災害時のための物品
（あると便利）

- 懐中電灯、乾電池
- ティッシュペーパー・トイレトペーパー
- 携帯電話の充電キット
- ラジオ・携帯テレビ
- キッチン用ラップ、アルミホイル
- カセットコンロ・ボンベ
- 生理用品
- ビニール袋（大・小）
- 洗濯洗剤



ガス・水道・電気の供給は維持されると考えていますが、災害時のための物品についても準備しておくことでより安心でしょう。



備えよう！ 新型インフルエンザ

～あわてないための・こころがまえ～



いつ起こるかわからない、新型インフルエンザ
～わたしたちができる対策のポイント～



今から準備

- ①うがい・手洗い・マスク励行 ②食料品等の備蓄 ③情報収集

発生したら

- ①うがい・手洗い・マスク徹底 ②不要な外出の自粛

「もしかして新型インフル・・・？」と思ったら

- ①福祉保健局（保健所）に相談 ②指示された医療機関へ受診

鳥取県

新型インフルエンザとは

動物・特に鳥類のインフルエンザウイルスがヒトからヒトへ感染しやすく変化して新型インフルエンザウイルスとなり、このウイルスに感染して起こる病気のことをいいます。
世界中で鳥インフルエンザに関する報道が増えていますが、新型インフルエンザはまだ発生していません。

どんな症状？

新型インフルエンザはまだ発生していないので不明ですが、突然の発熱で発症するのがインフルエンザの特徴です。発病する1日前からウイルスが排出されます(感染性があります)。



発生したらどうなるの？

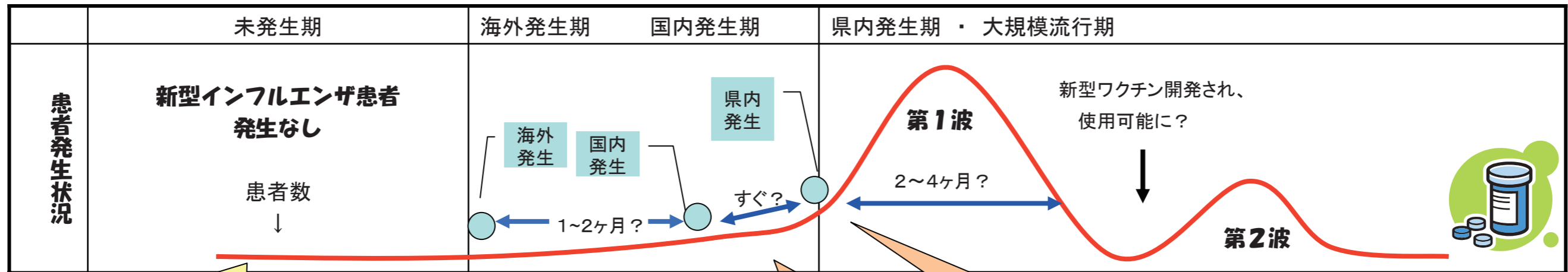
～「スペインかぜ」【1918年大流行】の記録より～
世界中で2,000～4,000万人、日本で39万人、鳥取県約3000人が死亡

- ・医師も病んで診療できず
- ・郵便局員も罹患し機能停止
- ・学校は休校
- ・県庁もてんでこ舞い
- ・警察官もかかって動けない

人口は増加し、交通機関も発達した現在、発生すればどれだけのスピードでどれだけの被害が、世界中に拡大するのでしょうか・・・

備えよう・新型インフルエンザ

～患者の発生予想と想定される対応について～



今、この時期、ここが重要 (全期を通じて必要な事項)

* 手洗い・うがい・マスクの励行

飛まつ・接触感染により拡大しますが時に空気感染を起こします。
普段から手洗い、うがいを励行し、咳エチケットに心がけるとともに、室内の乾燥を防ぎましょう。
(手洗いの手順は健康政策課ホームページ参照)

* 食料・水・日用品を備蓄しておきましょう

感染拡大を抑えるため外出を控えることが望めます。
2週間程度の食料・日用品を準備しておきましょう。
(備蓄品リスト・・・裏面参照)

* 情報収集をしましょう

新型インフルエンザについて正しい知識と正確な情報を収集し、発生したときにパニックにならないようにしましょう
(情報収集先・・・裏面参照)

「咳エチケット」って？

- 咳・くしゃみが出る場合はティッシュ・ハンカチ等で口・鼻を押さえ、周りの人から顔をそむける
- 使用後のティッシュはふた付きのゴミ箱に捨てる
- 咳・くしゃみ・発熱のある人はマスクをする



感染予防

- ・不特定多数の人が集まる場所は避けましょう。
(外出自粛をお願いすることがあります)
- ・うがい・手洗い・マスク
- ・予防接種(新型インフルのワクチンはまだありません)

もし、発熱したら・・・

- * まずは保健所に相談してください
発熱の専門外来を案内します
 - * 受診の際は院内感染を防ぐため医療機関に前もって連絡し、マスクをして受診してください。
 - * 48時間以内に抗ウイルス薬を飲むことが大切です。
- #### 家族・接触者は・・・
- * 発病を抑えるための予防薬を飲む場合があります。
毎日体温を測り健康状況のチェックが必要です。

とっても簡単
とっても大切

ポイント

今から準備
発生したら
発症が疑われたら

- ①手洗い・うがい・マスク
 - ②食料品等の備蓄
 - ③情報収集
- ①手洗い・うがい・マスクの徹底
 - ②不要な外出の自粛
 - ③咳エチケット～他の人にうつさないために～